

## 令和7年度学校教育評価の分析結果について（ご報告）

香川県立善通寺第一高等学校

令和7年度の学校教育評価の分析結果についてご報告いたします。

### 保護者の評価

1月にClassiを利用して実施し、430名の皆様から回答をいただきました。（生徒数533名に対する回答率は80.7%）

#### (1) 10の項目の肯定的な評価（AとBの評価の合計）の割合と前年比

| 項目                    | 今年度   | 前年度差 |
|-----------------------|-------|------|
| 1.開かれた学校づくり           | 88.8% | 2.5% |
| 2.適性・進路希望に応じた授業       | 90.7% | 2.5% |
| 3.学力向上に重点を置いた学習指導     | 86.7% | 2.2% |
| 4.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導 | 80.7% | 2.6% |
| 5.適切な進路指導             | 89.1% | 4.6% |
| 6.人権意識の育成             | 89.5% | 1.4% |
| 7.適切な教育相談             | 88.1% | 3.9% |
| 8.健康や安全面に配慮した保健指導     | 95.1% | 4.4% |
| 9.探究活動や課題学習を通じた地域の活性化 | 94.4% | 4.6% |
| 10.学校行事の工夫            | 81.3% | 2.2% |
| 11..生きる力の育成           | 89.0% | 2.9% |

#### (2) 前年度との比較

今年度はすべての項目に対して評価が向上しました。回答者が前年とは1学年分違うことが要因の1つと考えられますが、全体的な満足度が高いことがうかがえます。回答率も前年度の64.3%から16%以上上がっており、保護者の学校への関心の高さがみられました。

#### (3) 主な意見

自由記述の欄では、好意的な意見が多い一方で、学校への要望もいくつか書かれていました。項目4については、もっと一人一人に個別に接してほしい、学習対応してほしいなどの意見がありました。また、部活動の充実についての記述もいくつかあり、教職員の働き方改革（時間削減）と指導の充実のギャップをどのように埋めるかが課題であると感じました。その他、進路指導、生徒指導などについて幅広いご意見をいただきました。これらの情報を教職員間で共有し、より良い学校づくりに努めていきます。

## 生徒の評価

1月に、全校生徒を対象に Classi を利用してアンケートを実施し、全校 533 名中 471 名（1 年生 169 人、2 年生 161 人、3 年生 141 人）から得た回答を集計しました。（回答率 88.3%）

### (1) 肯定的な評価（A と B の評価の合計）の割合

| 項目                      | 今年度   |
|-------------------------|-------|
| 1.適性・進路に応じたコースや授業       | 94.9% |
| 2.各教科の学習内容が理解できるような指導   | 95.5% |
| 3.個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導   | 76.9% |
| 4.進路情報の提供や進路相談          | 94.1% |
| 5.人権課題について学ぶ機会          | 93.6% |
| 6.いじめや悩みについての適切な調査や相談活動 | 88.1% |
| 7.図書や情報機器の整備            | 90.9% |
| 8.緊急時の応急処置や健康相談         | 92.8% |
| 9.非常時の行動についての指導         | 89.4% |
| 10.美化清掃活動               | 92.3% |
| 11.体験活動やボランティア活動        | 88.3% |
| 12.学校行事の活発な実施           | 85.8% |
| 13.部活動                  | 89.4% |

評価 A と B の合計が 13 項目中 12 項目で 80%を越えています。肯定的な評価の割合が低かったものは項目 3（個々の生徒に応じたきめ細やかな生徒指導）でした。本校の教育活動が多くの生徒たちに理解されているものと思われませんが、今後も引き続き、全職員できめ細やかな指導に取り組んでいきたいと考えています。

### (2) 主な意見

特に、Wifi 環境の改善や、カーディガンの着用に関する意見が目立ちました。毎年同じような意見が上がっており、生徒総会で取り上げられているものも多くありますが、学校側の意図・説明が十分に伝わっていない現状があるように感じます。生徒がより有意義な高校生活を送ることができるように、今後の指導に生かしていきたいと思えます。